

アルミニウム合金製

DWS(ーD)用手すり 組立説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。
正しく組立てていただくため、組立前にこの組立説明書をよくお読みください。
天板二方手すりの部品表並びに、組立手順は裏面に記載しています。

●部品表 組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

品番	名称	形状	天板三方手すり	階段片手すり	階段両手すり	階段片手すり 天板三方	階段両手すり天板三方				
			DWS-TS	DWS-TK	DWS-TR	DWS-TKS	DWS-TF37	DWS-TF810	DWS-TF910	DWS-TF11	DWS-TF12
①	天板横手すり		2	1	2	2	2	2	2	2	2
②	背面手すり		1	—	—	1	1	1	1	1	1
③	階段手すり		—	1	2	1	2	—	—	—	—
④	階段手すり		—	—	—	—	—	2	—	—	—
⑤	階段手すり		—	—	—	—	—	—	2	—	—
⑥	階段手すり		—	—	—	—	—	—	—	2	—
⑦	階段手すり		—	—	—	—	—	—	—	—	2
⑧	背面巾木		1	—	—	1	1	1	1	1	1
⑨	ブラケット 受け側、押さえ側：各1		—	1 セット	2 セット	1 セット	2 セット	4 セット	6 セット	8 セット	8 セット
⑩	ブラケット 受け側、押さえ側（大）：各1		4 セット	2 セット	4 セット	4 セット	4 セット	4 セット	4 セット	4 セット	4 セット
袋 詰 部 品	⑪ 六角ボルト 緩み止めナット 平座金×2	 M8×60	8 セット	6 セット	12 セット	10 セット	12 セット	16 セット	20 セット	24 セット	24 セット
	⑫ なべ小ねじ ばね座金 平座金	 M6×45	—	1 セット	2 セット	1 セット	2 セット	4 セット	6 セット	8 セット	8 セット
	⑬ なべ小ねじ 緩み止めナット 平座金×2	 M6×70	4 セット	—	—	4 セット	4 セット	4 セット	4 セット	4 セット	4 セット
	⑭ ガイド付 タッピンねじ	 φ5×25-20	4	—	—	4	4	4	4	4	4
■ 適用機種 DWS-※A、DWS-D※S以降の機種に適用			DWS-90B DWS-120B DWS-150B DWS-180B DWS-210B			DWS-240B DWS-270B DWS-300B DWS-D240AS	DWS-D270AS DWS-D300AS	DWS-D330S	DWS-D360S		

組立前の準備

準備する道具……スパナ（JIS 呼び13）・十字ドライバー
※背面手すりを取付ける場合は、呼び10のスパナが必要です。

組立手順

緩み止めナット……戻り止め効果のある構造のナットです。
※ねじこんだ時にきつく感じますが、そのまま締め切ってください。

天板三方手すり	階段片手すり	階段両手すり	階段片手すり 天板三方	階段両手すり天板三方					組立説明
				DWS-TF37	DWS-TF810	DWS-TF910	DWS-TF11	DWS-TF12	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	①天板横手すりを作業台の階段側面、並びに背面枠側面に⑪六角ボルトで仮止めしてください。 （片手すり以外は、左右両側取付けてください。）
	2	2	2	2	2	2	2	2	③～⑦いずれかの階段手すりを作業台の階段側面、並びに①天板横手すりに⑪六角ボルトと⑫なべ小ねじで仮止めしてください。 （片手すり以外は、左右両側取付けてください。）
2			3	3	3	3	3	3	②背面手すりを①天板横手すり両側に⑬なべ小ねじで仮止めしてください。
3			4	4	4	4	4	4	⑧背面巾木を①天板横手すり両側に⑭ガイド付タッピンねじで仮止めしてください。
4	3	3	5	5	5	5	5	5	継手の各部が正しい位置に収まっているかを確認後、締結部品を確実に締めつけて完成させてください。
5	4	4	6	6	6	6	6	6	全ての締結部品が確実に締まっているかを確認後、踏ざん若しくは、天板に乗り軽く揺さぶり異常の無いことを確認してください。

●背面巾木は向きに注意して取付けてください。

天板横手すり

背面巾木

90B～180B型

●取付け箇所は先にキャップを外してください。


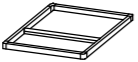
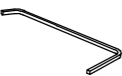




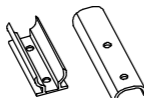

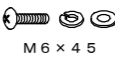


●手すりをブラケットで挟み込んだまま、製品本体へ取付けてください。

完成図

ピカコーポレイション
〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10
ナビダイヤル 0570-064065（土日・祝祭日を除く9:00～17:00まで）
■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>
※この組立説明書の無断転用を禁じます。

DWS(ーD)用手すり(天板二方) 組立説明書

●部品表 組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

品番	名称	形状	天板二方手すり	階段片手すり天板二方	階段両手すり天板二方
			DWS-TL	DWS-TKL	DWS-TRL
①	天板横手すり		1	1	1
②	背面手すり		1	1	1
③	階段手すり		—	1	2
④	スタンション手すり (背面側)		1	1	1
⑤	スタンション手すり (階段側)		—	—	1
⑥	背面巾木		1	1	1
⑦	ブラケット 受け側、押さえ側：各1		—	1 セット	3 セット
⑧	ブラケット 受け側、押さえ側（大）：各1		3 セット	3 セット	3 セット
袋 詰 部 品	⑨ 六角ボルト 緩み止めナット 平座金×2	 M8×60	6 セット	8 セット	12 セット
	⑩ なべ小ねじ ばね座金 平座金	 M6×45	—	1 セット	2 セット
	⑪ なべ小ねじ 緩み止めナット 平座金×2	 M6×70	4 セット	4 セット	4 セット
	⑫ ガイド付 タッピンねじ	 φ5×25-20	4	4	4
■ 適用機種 DWS—※A以降の機種に適用			DWS—90B DWS—120B DWS—150B DWS—180B DWS—210B		

組立前の準備

準備する道具……スパナ（J I S 呼び13）・十字ドライバー

※背面手すりを取付ける場合は、呼び10のスパナが必要です。

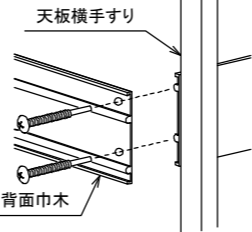
組立手順

緩み止めナット……戻り止め効果のある構造のナットです。

※ねじこんだ時にきつく感じますが、そのまま締め切ってください。

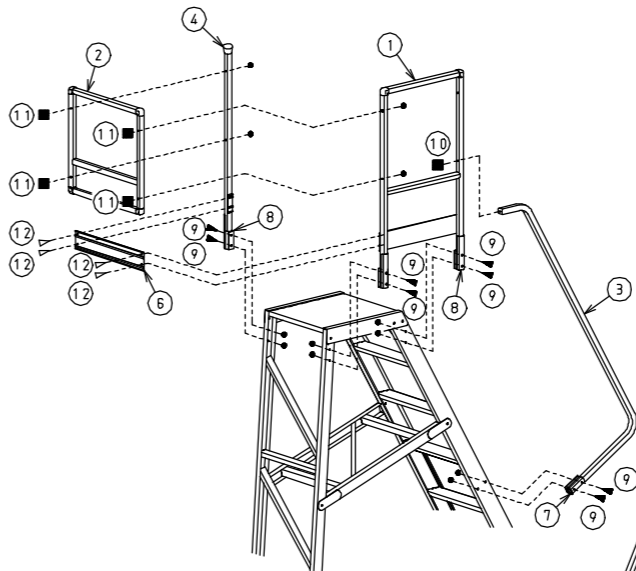
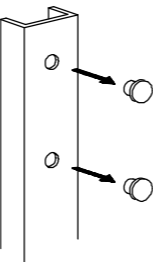
天板二方手すり DWS-TL	階段片手すり天板二方 DWS-TKL	階段両手すり天板二方 DWS-TRL	組立説明
1	1	1	①天板横手すりを作業台の階段側面、並びに背面枠側面に⑨六角ボルトで仮止めしてください。
↓	2	2	③階段手すりを作業台の階段側面、並びに①天板横手すりに⑨六角ボルトと⑩なべ小ねじで仮止めしてください。
2	3	3	④スタンション手すり（背面側）を作業台の背面枠側面に⑨六角ボルトで仮止めしてください。
3	4	4	②背面手すりを①天板横手すりと④スタンション手すり（背面側）に⑪なべ小ねじで仮止めしてください。
4	5	5	⑥背面巾木を①天板横手すりと④スタンション手すり（背面側）に⑫ガイド付タッピンねじで仮止めしてください。
↓	↓	6	⑤スタンション手すり（階段側）を作業台の階段側面に⑨六角ボルトで仮止めしてください。
		7	③階段手すりを作業台の階段側面、並びに⑤スタンション手すり（階段側）に、⑨六角ボルトと⑩なべ小ねじで仮止めしてください。
5	6	8	継手の各部が正しい位置に収まっているかを確認後、締結部品を確実に締め付けて完成させてください。
6	7	9	全ての締結部品が確実に締まっているかを確認後、踏ざん若しくは、天板に乗り軽く揺さぶり異常の無いことを確認してください。

●背面巾木は向きに注意して取付けてください。

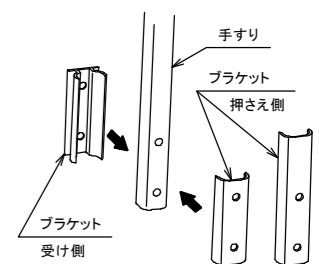


90B～180B型

●取付け箇所は先にキャップを外してください。



- 印…なべ小ねじ（平座金・ばね座金）
- △印…ガイド付きタッピンねじ
- ▲印…六角ボルト（平座金・ばね座金）
- 印…平座金・緩み止めナット



●手すりをブラケットで挟み込んだまま、製品本体へ取付けてください。

